(別紙2)

住宅改修が必要な理由書 〈基本情報〉

利被保険者	The control of th	作成日		
番号				
用被保険者	要介護認定 要支援 要介護			
氏名	(該当に〇) 1 · 2 経過的 · 1 · 2 · 3 · 4 · 5 資格 (作成者が介護支援専門員でないとき)			
者住所	者 氏名			
12. 771	連絡先			
保確認日	評		•	
険 舌 名				
者 ~ ~	欄			
〈総合的状況)			d Htt. II Ser	,
		福祉用具の利 住宅改修後の想定		
		●車いす	以修削	以修伎
利用者の身体状況		●特殊寝台		
		●床ずれ防止用具		
		●体位変換器		
		●手すり		
介護状況		●スロープ		
		●歩行器		
		●歩行補助つえ		
		●認知症老人徘徊		
		感知機器		
12 pt = 11 lbr) = 1.10		●移動用リフト		
		●腰掛便座		
		●特殊尿器		
住宅改修により、		●入浴補助用具		
利用者は日常生活 をどう変えたいか		●簡易浴槽		
をとり変えたいが		●その他		
		.		

住宅改修が必要な理由書

<P1の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。> ② ①の具体的な困難な状況(…なの ①改善しようと ③改修目的・期待効果をチェックした上で、 ④改修項目(改修箇所) 動 ⇒で…で困っている)を記入してください ⇒ 改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください ⇒ している生活動作 □トイレまでの移動 □できなかたことを □手摺の取り付け できるようにする □トイレ出入口の出入 排 (扉の開閉を含む) □転倒等の防止、 □便器からの立ち座り 安全の確保 (移乗を含む) □動作の容易性の確偽 □利用者の精神的負担 □衣服の着脱 □排泄時の姿勢保持 や不安の軽減 □後始末 □介護者の負担の軽漏 コその他 □その他(□浴室までの移動 □できなかたことを □衣服の着脱 できるようにする □浴室出入口の出入 □転倒等の防止、 □段差の解消 (扉の開閉含む 安全の確保 □動作の容易性の確保 □浴室内での移動 (立ち座りを含む) □利用者の精神的負担 □洗い場での姿勢保持 や不安の軽減 (洗体・洗髪を含む) □介護者の負担の軽漏 □その他 □浴槽の出入 □引き戸等への扉の取替え (立ち座りを含む) □浴槽内での姿勢保持 □その他(□出入口までの屋内移動 □できなかたことを できるようにする □上がりかまちの昇降 □車いす等、装具の着脱 □転倒等の防止、 □便器の取替え □履物の着脱 安全の確保 □動作の容易性の確保 □出入口の出入 (扉の開閉含まれ) □利用者の精神的負担 □出入口から敷地外 や不安の軽減 までの屋外移動 □介護者の負担の軽漏 口滑り防止等のための床材の変更 口その他 □その他(廊下•洗面•台所•居間 一できなかたことを そ の段差解消 できるようにする の □転倒等の防止、 他 安全の確保 口その他 □動作の容易性の確保 \mathcal{O} 活 □利用者の精神的負担 動 や不安の軽減 □介護者の負担の軽漏 □その他